

公益財団法人K I E R 経済研究財団

令和元年度 定時評議員会議事録

1. 日 時 令和元年6月26日(水) 16時00分～16時50分
2. 場 所 京都大学経済研究所本館1階会議室
(京都市左京区吉田本町)
3. 評議員総数及び定足数 総数 3名、定足数 2名
4. 出席評議員数 2名
(出席者) 関口 格、夏目 啓二
(欠席者) 大川 昌幸
(監事出席) 西村 和雄
(理事出席) 三野 和雄理事長、八木 匡理事
5. 議 案
審議事項 第1号議案 令和元年度事業計画及び収支予算変更(案)について
第2号議案 平成30年度事業報告及び決算報告(案)について
第3号議案 京都大学経済研究所創立60周年記念事業(案)について
第4号議案 その他

報告事項 1. 研究助成の選考について
2. 臨時評議員会の招集等について
3. 規程の改正について
4. その他

6. 会議の概要

三野理事長から、評議員総数3名中2名が出席であり、開催要件の過半数である定足数を充足していること、議長については、定款第23条の規定に基づき、出席した評議員の中から選出することとなっている旨説明があり、その結果、関口評議員が議長となった。続いて、議長から本会議の成立を宣し、議案の審議に移った。

(審議事項)

第1号議案 令和元年度事業計画及び収支予算変更(案)について

理事長から、前回平成31年3月25日臨時評議員会にて了承された令和元年度事業計画及び収支予算について変更を行う旨説明があり、詳細については事務局から、資料1に基づき、説明がされた、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。

第2号議案 平成30年度事業報告及び決算報告（案）について

事務局から、資料2-1、2-2に基づき、平成30年度事業報告及び決算報告（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。

第3号議案 京都大学経済研究所創立60周年記念事業（案）について

理事長から、令和4年度に京都大学経済研究所が創立60周年を迎えるにあたり、公益財団法人KIER経済研究財団は記念事業に共催し、本年度中に寄附金を募る為の準備委員会を立ち上げる事について説明があり、議審議の結果、出席評議員全員一致で可決した。

その他 公益財団法人KIER経済研究財団寄附金募集について

理事長から、公益財団法人KIER経済研究財団寄附金の募集について説明があり、審議の結果、出席評議員全員一致で可決した。

(報告事項)

1. 研究助成の選考について

議長から、令和元年度研究助成の公募について、研究プロジェクト助成の応募が1件あったこと、シンポジウム助成の応募が4件あったこと、研究助成選考委員会を開催し選考を行った結果、資料3の研究支援・助成事業採択一覧のとおり理事会において了承された旨報告があった。

2. 臨時評議員会の招集等について

議長から、令和年度の臨時評議員会は2～3月に開催予定であること、また、令和2年度事業計画及び収支予算(案)、財産運用の経過報告及び投資方針書(案)、令和2年度研究助成に関する実施要項(案)、令和2年度研究助成選考委員会委員の選任、定時評議員会の招集等について附議予定であること、その他関係法令、定款、規則等に定める事項について議題を追加する可能性があること、開催日時については、日程調整のうえ、開催1週間前までに電磁的方法にてお知らせする予定であることの報告があった。

3. 規程の改正について

議長から、内閣府の立入検査時に指摘された、財団の規程について改正する必要がある旨説明があり、詳細については事務局から資料4-1～4-4のとおり「印章管理規程」「文書管理規程__別表」「研究助成規程」「旅費規程」の改正をする旨説明がされた、審議の結果、原案どおり理事会において了承された旨報告が

あった。

4. その他

(1) 令和元年度事業計画及び収支予算等の提出について

事務局から、資料5のとおり、昨年度の臨時評議員会等において、審議・了承された令和元年度事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について、内閣府へ提出した旨報告があった。

(2) 事業報告等定期書類の提出等について

事務局から、法人法で定める計算書類等のほか、毎事業年度経過後3箇月以内に、財産目録、役員等名簿、役員等の報酬等の支給基準を記載した書類、キャッシュ・フロー計算書、運営組織及び事業活動の状況についての概要並びにこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類について、作成・提出・開示する必要がある旨報告があった。

(3) 税理士事務所との税務会計委嘱契約締結について

事務局から、資料6のとおり、税理士との税務会計委嘱契約を締結した旨説明があった。この件は、内閣府の立入検査時に指摘のあった事項に対応するためである旨報告があった。

(4) 保有債券の運用状況についてについて

事務局から、資料7のとおり、平成28年10月に買付けたニッセイ国内債券アルファについて、引き続き含み損が生じているため、平成29年度臨時評議員会です了承を得たワーキンググループについて準備段階である旨報告があった。

以上により、本日の議事を終了したので、議長は閉会を宣した。

令和元年 6月 26日

議長 関口 格